

おあしす



特定医療法人 **南山会**

親切 安心 信頼

峡西病院・峡西老人保健センター・きづな
・アルプス訪問看護ステーション

2019

7

第33巻7号
(通巻383号)



ツーンとした辛味と鼻を抜けるさわやかな香り。食欲が減退するむし暑いこの時季、わさびは欠かせない香味野菜のひとつです。そんな日本の伝統的な香辛料わさびは、長野県が生産量全国1位で、しかもその9割が安曇野産なのです。わさびを育むのは、山中でじっくりと養分をとり込んだ北アルプスの豊富な雪解け水。安曇野市内は1日70万トンもの地下水があらゆる場所で湧き出しており、写真の「大王わさび農場」だけでも1日12万トンが湧出しています。12万トンという湧水量は23万人が1日に使用する水の量と同量だといえます。湧水の年間平均水温は13度で、真夏でも15度を超えることはありません。こうした冷涼な湧水と気候を生かして、安曇野では約100年前からわさびが栽培されています。



峡西病院の理念

「その人らしさ100%」

峡西病院の方針

1
説明と納得の
医療

2
多職種の連携

3
「ここちよさ」の追求

4
社会参加の推進

新任者研修 救急蘇生法

5月15日(水)の午後、新任者研修が行われました。今回は『救急蘇生法』で、川崎先生に講義していただきました。

今回の研修では前半はテキストに沿った講義、後半は救急カート、練習用AED、練習用の人形を用いた実践形式で行われました。

前半の講義では救急蘇生法のガイドラインに沿って説明されました。救急蘇生法は5年ごとにガイドラインが改訂されており、現在は2015年のものが使用されています。その中では傷害者の発見時にはまず呼吸・脈拍・意識状態の確認を行います。それと同時に『その場を離れず応援を依頼』することが優先事項として書かれています。救急時の対応はひとりで行うのは非常に難しく、また時間のロスも大きいので必ず助けを呼ぶことが重要だと教わりました。

後半は実際に物品を用いた実践形式の講義になりました。救急カートは楽山館ではアスピール病棟に置かれており、今回は実際にそのカートの物品を説明してもらいながら実際の使い方などを講義してもらいました。また、カート内の物品のひとつにAEDも入っており、今回は練習用の人体模型も使って音声ガイドダンスに従いながら実際の手順を学びました。

その後は人形を用いてBLSを実際に行ってみました。BLSとは前述したガイドラインにも記載されている『一次救命処置』のことで、心臓マッサージ(胸骨圧迫)と人工呼吸がそれに当たります。心臓マッサージを30回行ない、アンビューバックという器具を用いて人工呼吸を2回行うのが1サイクルで、二人一組になって実際に行いました。最初に川崎先生の実演を見た時は簡単そうに思えましたが、実際にやってみると思うようにはいかず、その度に圧迫の方法やアンビューバックの使い方のコツを教えてもらいながら練習することが出来ました。

アスピール病棟看護師 望月 裕太



時間外研修 接遇 「リスタート病棟事例検討」

5月21日(火)の時間外研修では接遇委員会による研修が行われました。今回は認知症病棟であるリスタート病棟での、接遇の対応困難事例3例についての対応について意見を出し合いました。

事例に関してはリスタート病棟の職員が「患者」と「職員」になりきり、他部署職員にも状況がわかりやすいように事例紹介が行われました。研修参加者からの意見として「言葉がきつく感じる」「気分転換や作業などをおこなってはどうか」「患者さんが出来たこと、出来ることを褒める」という事もいいのではないかと、普段の関わりで見失ってしまいがちなことが話され、改めてどのような関わりをしたらいのかを考えさせられました。

リスタート病棟若沢リーダーからも「パーソンセンタードケア」や「ユマニチュード」を取り入れ、「業務中心ではなく、患者さんを中心に考えながらケアをおこなっていきたい」と総括がされ、研修が終了しました。改めて日々の業務の中でも「人」と「人」との関わりを大切にしたい中에서도思いやりを持ったケアをしていきたいと思えました。



平成30年度 目標管理発表会

最優秀賞 ★3名合同発表★

- 退院時期の検討を行う為のチェックシート作成
佐野喜久美 (リスタート病棟)
- 退院者の退院先に対してのBPSDサマリーの提供
森澤 誠 (リスタート病棟)
- 退院先の決まった患者の施設見学
平田 愛 (リスタート病棟)

敢闘賞

- 接遇チェックシートの評価を基に接遇能力を高める
小林 恵利 (峡西老人保健センター)
- 経験の浅い職員に勉強会を開きスキルアップを図る
伊藤 貴文 (きづなグループ)
- 入院から在宅医療へ繋ぐ病棟看護師の役割を振り返る
時田 聖江 (アスピール病棟)

殊勲賞

- 認知症への理解を深めるための地域へのアプローチ
田嶋川智恵美 (ケアポート峡西)
- 持続性注射剤治療患者に対しての関わりを考える
武富文美子 (外来)
- 全病棟スタッフの救命処置訓練
坂本 幸廣 (ブリ工病棟)

技能賞

- 自己実現の機会として買い物活動を提供する
佐野 公介 (峡西老人保健センター)
- アンガーマネジメントの面接での活用とデイケアプログラムの開催
小川 優子 (相談心理グループ)
- 回想法や家族会の実施と、家族への便りの発送をおこなう
清水 直美 (リスタート病棟)

平成30年度 目標管理発表会

当法人ではより良い病院、施設づくりのために、職員一人ひとりが一年間の目標を掲げ取り組んでいきます。平成30年度の取り組みの成果を発表する目標管理発表会が6月4日に開催されました。

これまで何度が推薦されている職員も、今回初めて推薦された職員もいました。今年度は10組(12人)が発表を行いました。

発表会では理事長、院長、グループマネージャーなどが審査員として最前列に並びます。多くの職員の参加もあり緊張感のあるなか、発表会が始まりました。

今年度の発表は、退院支援や退院先との情報共有の方法、きずなグループの取り組み、アンガーマネジ

メント、患者様の自己主張や自己実現の場づくりなどといった様々な視点から取り組み、幅広い分野からの発表でした。どの発表も質が高く、審査は難航したようです。

日々の業務の中や患者様との関わりの中から改善点を見つけ、努力を積み重ね達成された成果であることが伝わってきました。

おあしすでも、来月号から各受賞者の取り組みだ目標とその成果を順次掲載していきます。



峡西病院まつり



6月15日(土) 峡西祭りが開催されました。今年には新棟の開催となりました。残念ながら朝から雨の予報のため、屋内での開催を前日に決断しました。作業療法室のホールをイベント会場に、いつもは皆様には使用して頂かない職員サロンの模擬店会場にして開催しました。模擬店会場は8店舗が軒を連ね、ちようちんや看板を飾って皆さんをお迎えました。「こんなところがあるんだね」「迷路みたいで楽しい」「どの店舗も見渡す事が出来て何を買つか選びやすい」などの声や「焼きそばが復活して嬉しい。美味しかった」「甘酒をのんだよ」「店のもの全部食べた」などの感想をお寄せいただきました。模擬店にご協力いただいた皆さんありがとうございます。イベントは昨年引き続き「ロックグループRー」さん「よさこい舞羽」さん。そして春祭りに続いてご参加いただいた「ナレオハワイアンズ」さん音響ポランティアさんとして今年も協力いただいた小田切さん。みなさんありがとうございます。みなさんありがとうございます。「さくらの歌が良かった」「とても楽しかった」「踊りがかわいかった」などイベントもご好評いただきました。



デイケア Channel チャンネル



今月のデイケア活動紹介

《プログラム名》

みんなの趣味講座

《活動日》

隔週火曜日 午後(月2回)

《活動内容》

メンバーやスタッフの趣味・余暇活動に参加者に紹介し、実際に体験しながらその魅力を楽しむ活動を行っています。今までチャレンジしたことのない分野に触れることができ、自分の趣味の関心を広げる機会にもなっています。

「今まで活動で取り上げた趣味」

- ・撮り鉄(電車の写真撮影)・コーヒー
- ・プロ野球・フラワーアレンジメント
- ・DIY・レジンアクセサリー作り
- ・レトルトカレー食べ比べ・アニメ鑑賞 : 他にも多数!

《問い合わせ》

興味関心がある方や参加希望の方はお近くのスタッフまでお知らせください。その後デイケアスタッフがご案内致します。

ろうけん Times ★

過ごしやすい季節になり1階では外出をし、バラや紫陽花を見に行きました。
2階では、手作りのフレンチトーストを作ったり、バーミヤンへ外食に行ったり美味しい物を食べました。



本の紹介コーナー

今月は、クレル病棟介護福祉士の内藤修一郎さんに、おすすめの本をお聞きしました！

本の題名：べしゃり暮らし

(森田まさのり／集英社／2007～2015)

今回おあしすで初めてのコーナー「本の紹介」の依頼を引き受けるにあたり、あえて漫画コミックの紹介をしたいと思います。上記の「べしゃり暮らし」のテーマは『お笑い』です。しかし、ギャグ漫画ではありません。大まかなあらすじとしては、他人を笑わすことに異常な情熱を持ち卒業を控えた高校生が、元ジュニア漫才師で大阪から同じクラスへの転入生と漫才コンビを結成、卒業後の進路として「漫才師」を目指し芸人活動していく…という人間ドラマです。様々な場面での歓喜・苦悩・悲劇が作中に散りばめており、そのそれぞれのエピソードに声を出して笑ったり、嗚咽を漏らしたり…と登場人物の一人ひとりに感情移入できます。お笑い芸人やTV番組・お笑い舞台の様々な裏側や、芸人の養成所の現実を知ることもできました。

特に、漫才コンビを組んだ2人の絶妙な関係性、家族や先輩芸人をはじめとした2人を取り巻く人間関係は、妙に泥臭く生々しさもある描写で書かれています。

最後に作中で私が特に気に入っている2つの名言を並べて「結び」としたいと思います。『楽しいから笑うのではなく、笑うからこそ楽しいのだ』『努力できる才能を持っている人こそが本当の天才』。



◆出身地：富士川町
◆趣味：映画鑑賞
◆好きな食べ物：アイス



長澤 芳子
調理員
(栄養課)

◆趣味：音楽鑑賞
◆好きな色：青
◆好きな場所：京都



齊藤 重子
調理員
(栄養課)

新
入
社
員
紹
介



患者様やスタッフを乗せて頑張って走ってくれた峡西病院のバスが、このたび引退することになりました。長らく皆様に愛され、思い出がたくさん詰まっているバスです。お別れがさびしいですね…

ありがとう！
お疲れ様でした。



①映画を観ること。時間がある学生の頃は1日3本くらい観ていた。外国映画も日本映画も広く観たが、外国映画で一番好きなのは結局コッポラの「ゴッドファーザー」になるだろうか。日本映画に関していえば松田優作がとにかく好きで、映画もドラマも主演作品で入手可能なものはほとんど観た。端整でスリムで凶器のように鍛えられた外見と、きつちり要所で笑わせる「三枚目」な部分が同居していたところが何ともいえない魅力だったと思う。

②楽器を弾くこと。いわゆる物欲というものがほとんどなく、車や身に着けるものにお金をかけたりしないが、楽器だけ



は違う。楽器屋だけは、一度入るとどれだけ時間が経ったかわからなくなってしまう。どれも音だけでなく姿かたちが美しく、ずっと見ていても飽きない。家に転がっているのは主にギターとキーボードで、歌の伴奏に毛が生えた程度のことしかできないが、弾いている時間は無心になれるので好きだ。

③妻にいられてもらったコーヒを飲むこと。「自分でいれたコーヒってなぜまずいんでしょう」という歌がどこかにあつたと記憶するが、確かに人にいられてもらうとインスタントでもおいしいような気がする（今年の3月に結婚しました）。

事務グループ 奥水 大

万華鏡

5月末の7日間、京都でおこなわれた日本精神科看護協会の医療安全管理者研修に参加しました。全国から40名近く集まり、安全な医療を提供するには…とグループワークなどをおこなってきたのでその内容について書くことと書いたのですが、病棟のスタッフから「それは研修で聞くから京都のこと書いてよ。」と言われてしまいました。と言うわけで、研修中1日だけあったお休みの日に、ほかの参加者と「どこか京都らしいと

ころに行きたい」と出かけた仁和寺について書きます。京都駅からバスで20分ほど、真言宗御室派総本山の仁和寺は世界遺産にも登録されており、現在観音堂の壁画が特別公開されていました。ご本尊の千手観音菩薩の手にロープが巻かれており「あら、観音様手首拘束されてるね。」と話していたら、ロープの先がお堂の外に下がっており、そのロープを触ることで観音様と手をつないだことになるという説明がありました。帰りにロープを触らねば!と話し、三十三観音と風神雷神を従えた観音様に手を合わせ、奥に進みました。普段は修行中のお坊さんしか見ることのできない壁画は373年前に描かれたものとは思えない鮮やかさでした。壁の上部には様々な観音様が、

下部には人が死後に向かうとされる六道の世界が描かれていました。六道とは天人の住む苦しみのない天道・人間が住み苦しいことも楽しいこともある人間道・阿修羅の住む戦いや怒りが絶えない修羅道・本能ばかりの動物がすむ畜生道・飢えと渴きの鬼がすむ餓鬼道・文字通り地獄の地獄道の事です。生々しい描写に息を飲みながらひんやりしたお堂の中をじっくり見て歩きました。珍しく神秘的な気持ちになり、研修に来られる環境に感謝しながら青もみじの中を歩いていたら、観音様のロープに触るのをすっかり忘れて帰ってきてしまいました。こういいうっかりが事故につながると反省しつつ、今度は観光でゆっくり行きたいと思いました。

アスピール病棟 高嶋 純子

この映画の中に「私たちの人生も同じよ。いろんな天気があるわ。楽しんで。」というセリフがあります。毎日同じことの繰り返しと思ふ時もあるかもしれないですが、晴れの日が続く時であれば、曇ったり、雨が降ったりするように、私たちの人生も天気と同じように日々違うのかもしれないですね。

後悔や不安は誰しもある事だと思えます。しかし、過去の後悔と未来への不安は、意外にも現在で解決できる。とある医師は言っていました。毎日が楽しい人も、辛い人も、退屈な人も、もう二度と来ない1日の中で大切に出来るものが1つでも増えればいいなと思います。

こちら編集室

『アバウト・タイム』愛おしい時間について』という映画をご存知でしょうか。この映画は自分と家族の人生をより良いものにしよと主人公が過去にタイムトラベルし、人生を修正するといったイギリスとアメリカ合作SF恋愛映画です。タイムトラベルというSFの要素が入りながらも、恋人や友人、家族と育む何気ない毎日の大切さ、そして周りの人々への愛情が描かれた心温まる映画です。

今月の予定 7月

- 3日 時間外研修
「アンガーマネジメント」
- 9日 接遇委員会
- 17日 新任者研修
「認知症疾患の理解」
- 18日 地域医療会議
- 23日 時間外研修「LM伝達研修」
- 25日 禁煙推進チーム会議

当院売店「天竺物産」の川崎さんのペットです♪

わが家のペット



4歳の女の子コナミちゃんです。
とても優しく我が家の癒し担当です。

おあしす広場

今月もおあしすに素敵な作品が寄せられました。

スマホにて 四十年の サザン祝
過ぎし唄流れ 聞々入りしかな
大森真知子

あかね雲カラスは山へ吾は田植え
カナメ

峡西のお祭り楽し 賑やかで 恵風

田植えして水田に映る富士の姿
阪本みずほ

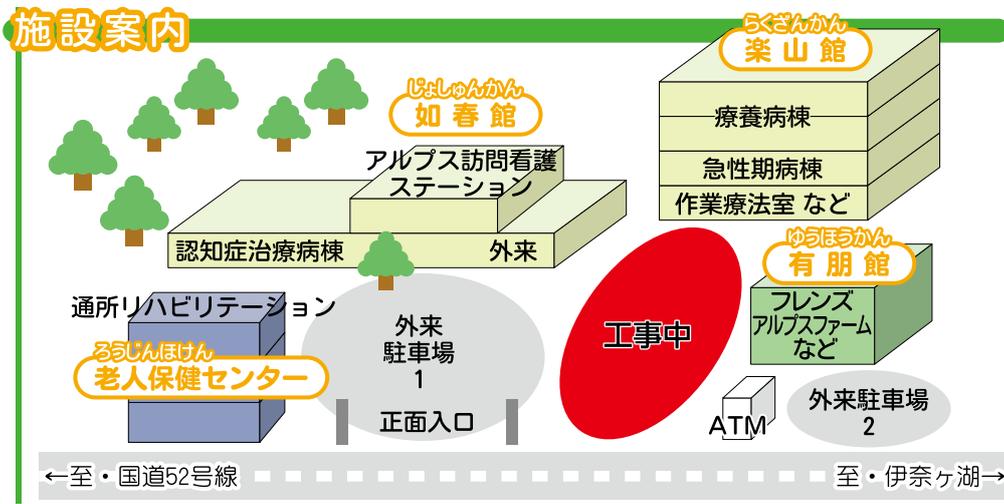
田植え機や水面の景色踏みじる
塚原 光明

今年また じめじめするよ 梅雨いりかな
羽村 茂

サンサンと 青が広いな 海びらき
渡辺 あき

どうしてか 悩み事でも 目白とぶ
今福 和人

※掲載は五十音順です。



- ### 交通案内
- JR中央線
甲府駅より車で40分
 - JR身延線
東花輪駅より車で15分
 - 中央高速
甲府昭和ICより車で30分
 - 中部横断道
南アルプスICより車で5分
 - 山交バス
甲府-南アルプス市甲西支所行き (十五所経由) 鵜沢営業所行き (西野経由) 鵜沢営業所行き
小笠原下仲町バス停徒歩5分